

＼きらり／

ダイバーシティみえ推進方針 **ともに輝く、多様な社会へ** ✨

※推進方針は、三重県が県民の皆さんとともに、ダイバーシティ社会の実現をめざし取り組んでいこうという決意表明

# ダイバーシティの風おこし はじめましょう

～知事メッセージ～

ダイバーシティって？  
みんな一人ひとりちがう、いろんな人がいる  
そのことをいになって思い大切にしたい

いろいろな出会いは、世界を広げる  
さまざまな視点が、新しいことを生む

一人ひとりを大切に、たがいに思いやり、ともに輝きあう  
そんな社会にしていきたい  
未来に向けて、ダイバーシティの風を 三重から

三重県知事 鈴木英敬



ダイバーシティ (diversity) は日本語に訳すと多様性ですが、一人ひとりが尊重され、多様性が受容されることで、個人の生きがいや学び、社会の発展や新たな価値創出などにつながります。そうした多様性が受容される社会は、想定外のさまざまな変化へも適応しやすいと考え、三重県は県民の皆さんとともに、ダイバーシティ社会の実現に向け取り組んでいきます。

# ダイバーシティの風を 三重から起こす

多様性を尊重し受け入れる素地がある  
という強みを生かし、チャレンジ!



実現を  
めざす

## 1 めざすダイバーシティ社会

性別、年齢、障がいの有無、国籍・文化的背景、性的指向・性自認などにかかわらず「一人ひとり  
違った個性や能力を持つ個人として尊重され、誰もが希望を持って日々自分らしく生きられる、  
誰もが自分の目標に向けて挑戦できる、誰もが能力を発揮し、参画・活躍できる社会」



## 2 ダイバーシティは プラスであるという考え方

「ダイバーシティは、個人・組織・社会にとってプラス」



- ① 違いを互いに受け入れる → 能力発揮
- ② 違うことに価値を見いだす → 価値観・世界観の広がり
- ③ 違った能力が掛け合わされる → イノベーション(変革)

## 3 発想の転換や見直し (ダイバーシティの視点)

「一歩先の未来に向けて6つの視点」

- 視点1 違いを知ること、伝えること
- 視点2 交流を増やすこと
- 視点3 互いに支え合うこと
- 視点4 みんなができるという発想を持つこと
- 視点5 多様かつ柔軟なシステムとすること
- 視点6 違った目線、考え方を力とすること



## 4 今後の取組展開 ～3つの推進の柱～

ダイバーシティの考え方の浸透  
～考え(意識)を変える～

交流・支え合いによる進化  
～行動を変える～

参画・活躍に向けた変革  
～仕組みを変える～